



松川砂防つうしん



まつ かわ りゅう る こう ゆう さ ち 松川流路工(遊砂地)特集 (Part 3)

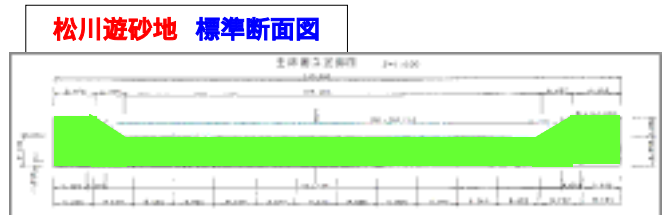
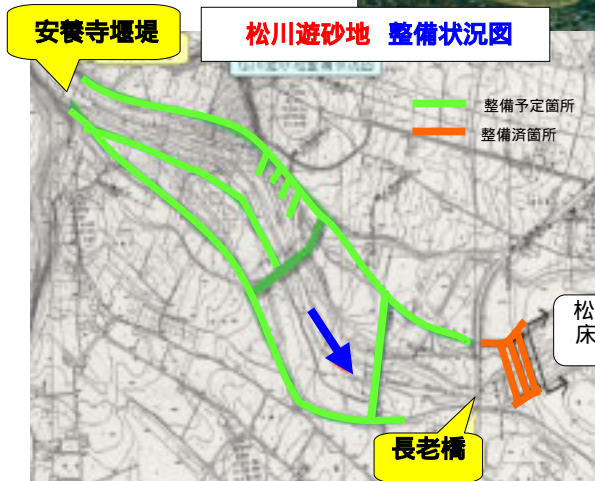
下の写真は、阿武隈川上空から上流方向をみた写真です。

下流域には、市街地や主要な交通網が集中しており、松川流路工の必要性が、一目瞭然です。

現在、「松川第4床固工」の整備を行っています。今後は、床固工と共に、上流 谷出口付近にあります、**松川堰(合流点から8.9km付近)から安養寺堰堤(合流点から10.3km付近)の区間**において「**松川遊砂地**」の工事に着手する予定です。



- 福島飯坂線
- 東北本線
- 国道13号
- 東北新幹線
- 国道4号



松川遊砂地 計画諸元	
対象流量	800 ^m
河床勾配	1 / 140
区間延長	1.4 km (8.9 ~ 10.3 km)
床固工	3基
護岸工	L = 2770 m
水制	4基



遊砂地とは、市街地の手前の決まった区域で土石流をあふれさせ、勢いを弱めることにより、市街地に被害が及ばないようにするものです。

松川砂防出張所の変遷

現在、「松川砂防出張所敷地造成工事」を行っており、平成15年中には新庁舎が完成する予定です。
松川砂防出張所は、松川流域が国の直轄砂防区域に編入され、松川砂防事業を開始した、昭和25年11月に、大笹生村(現在の福島市大笹生)に設置され、50年あまりの月日を経て今に至っています。

松川砂防出張所の変遷を簡単に振り返りたいと思います。

昭和25年11月1日
松川砂防出張所 設置



大笹生村(現 福島市大笹生)役場の2階を間借りしていました。

昭和28年6月15日
山形県米沢市板谷へ 移転



雪深いところだったようです。

その後昭和34年4月16日に
板谷地内にて移転

新庁舎完成予想図



現在の松川砂防出張所から150mほど離れたところに、新庁舎が建設される予定です。地域に開かれた松川砂防出張所をめざし、平成15年11月には完成の予定ですので、ぜひおいで下さい。

昭和40年10月28日
現在地(福島市庭坂)に移転



H15.1.23現在の写真です。免許センター近く、梨畑に囲まれています。

トピックス



庭塚小学校1、2年生
高湯第一堰堤工事現場見学(H14.11.20)



手作りの現場見学の感謝状と発表会の招待状です。



発表会 (H14.12.5)

庭塚小学校の1・2年生総勢27名が、6月に見学したときと比べて、どの位工事が進んでいるのかを見るため、再び高湯堰堤を訪れました。みんな真剣で、前回以上に難しい質問を投げかけられ、非常に悩まされました。

また、後日、庭塚小学校体育館で行われた発表会では、3人の児童が高湯堰堤について発表しました。はきはきした発表に、参加した地域の人達(松川砂防出張所職員含む)も、一様に感心しきりでした。

よってがんしょ！ 松川砂防出張所へ

お気づきの点や知りたいことなど、お気軽にどうぞ！

〒960-2261 福島市町庭坂字遠原三8-1

TEL 024-591-1207 FAX 024-591-5527

福島工事事務所ホームページ

発行：国土交通省 東北地方整備局
福島工事事務所 松川砂防出張所

<http://www.fks-wo.thr.mlit.go.jp/>

